

ライフサポートセンター しずおか

静岡県労働者福祉協議会、連合静岡、全労済静岡県本部、静岡県労働金庫の4団体が主体となって設立されたライフサポートセンターしずおか。より充実した生活のために、すべての人に無料で提供されているサービスとは？活動取材しました。



事務局長 川村 栄司さん

どのような施設なのですか？

日常生活の中で起こる様々なトラブルや悩みについて、迅速に対応しています。設立から4年目を迎えたライフサポートセンターしずおかの「暮らしなんでも相談」サービスは、「第一の相談窓口」として、多くの人たちからの電話相談に応え、専門的な解決が可能な機関を原則無料で紹介しています。

どんなことが相談できますか？

労働、法律、融資、年金、心の悩み、家庭介護、子育てなどと多岐にわたります。このように多種多様な相談を受けることができ



ライフサポートセンターしずおか

本部：静岡市葵区黒金町5-1
静岡県労働者総合会館4F
<http://www.lsc-shizuoka.com>

◆各種相談・お問い合わせは
中部事務所 ☎054-288-3715
西部事務所 ☎053-461-3715
東部事務所 ☎055-922-3715
しだ・はいばら事務所 ☎054-646-6055
中東進事務所 ☎0538-33-3715

〈平日9:00～17:00〉



静岡県労働金庫営業統括部
宮崎 孝幸さん

静岡県労働金庫

県内27店舗・6ローンセンター
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

◆お問い合わせは
フリーダイヤル0120-609-123

〈平日9:00～18:00〉

役割：多重債務者問題とは？
お金に関するドクター的

ライフサイクルにおけるさまざまな必要資金に対応しています。住宅ローンは、協調融資や利子補給制度などの公的制度とも併せて利用でき、結果として低利で安心した制度をご利用いただけます。

静岡県労働金庫

独自の取り組みや、ロッキースタッフの活動、多重債務者問題とその解消についてなどお話を伺ってきました。

営利を目的としない福祉金融機関とは？

多いのですが、年4回、予約制で「無料法律相談会」を開催しています。また、シニア世代を対象としたセミナーでは、定年退職後も充実した毎日を過ごしたいという方の生きがい作りをサポート。このほかにも、子育て世代に向けたセミナー「親子おこごかい教室」では、こづかいゲームを通して、お金の大切さ、お金を使う難しさを親子で体験。子どもたちの金銭感覚を育てます。ご家族で楽しみながら参加してみたいかがでしょうか。

ろうきんは、労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合い、はたらく人たちの暮らしを金融面で支え合つことをめざしつくれた協同組織の福祉金融機関です。その業務内容は、預金やローン・各種サービスなど一般の銀行とはほとんど変わりませんが、大きく異なるのは、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために、はたらく人たちが集められた資金が役立てられているという点です。

また、地域社会への貢献活動として、介護をはじめとする福祉施設へ車いすや福祉車両の寄贈をしております。福祉目的の預金をはじめとしてNPOを支援する制度の取扱いも行っております。

ATM(自動機のサービスでは、ろうきんのキャッシュカードで引き出す場合、全国のろうきんの自動機を利用すれば、手数料はすべて無料です。他の金融機関の自動機を利用して引き出す場合の利用手数料も提携先によりゼロ円であったり、掛かった場合でも最高10回分まで戻すサービスがあります。こうした制度は、多くの仲間によるろうきん利用の実績から実現しているサービスのひとつです。

近年、問題になっている多重債務者問題では、静岡県内6ヶ所に配属された専門の相談員8名が「家族の生活をどう建て直していくのか」という視点に立って多重債務問題の解消相談をうけております。他の金融機関にはない特徴的なサポートとして、借入に頼る生活を根本から改善するためのアドバイスも行っております。また、予防的措置としての勉強会、セミナーを開催してお金についての知識を身に付けてもらう機会を作り出しています。講師はロッキースタッフと呼ばれる職員です。最近では積極的にセミナーを主催する会社が増えているので、ロッキースタッフ活動も活発に行っております。



静岡県労働金庫営業統括部
増田 光晴さん

電話相談以外の活動はありますか？

相談者の話をじっくりと聞き、ニーズを的確に把握し、専門分野に特化した機関を選んでご紹介することで、スムーズな問題解決のサポートをしています。

法律問題は相談件数が最も

